

Women's Vision

総会開催

えがお
笑顔 い~っぱい つど
集いました!!

令和6年度 あいち水土里ネット女性の会総会



令和6年7月3日(水)愛知県土地改良会館において『令和6年度あいち水土里ネット女性の会総会』を開催しました。昨年度に続き、進藤優貴子顧問がご臨席くださり、心温まるご祝辞をいただきました。昨年の総会での楽しかった思い出について語られ、私たちとの再会を心待ちにしていたと嬉しいお言葉を頂戴しました。また宮崎匡代顧問からもお祝いと励ましのメッセージをいただきました。両顧問に心から感謝申し上げます。

進藤優貴子顧問

◆総会の議決内容◆ ○○○

(1)令和5年度活動報告について

研修:ビジネスマナー研修

講演:農林水産省 農村振興局 農村政策部長 佐藤一絵さま

講演:水土里ネット南陽 安達直子さま

グループワーク: 進行 竹田笑司さま

(2)令和6年度活動計画(案)について

講演:水土里ネット愛知理事 功刀由紀子さま(総会当日)

講演:水土里ネット愛知理事 鬼頭弘子さま(総会当日)

研修:東海三県ブロック研修(水土里ネット女性理事意見交換会に参加)

全議案ご承認
いただきました

会員のみなさまを

ウェルカム抹茶でおもてなし!



水土里ネット愛知理事のご講演

くぬぎ ゆ き こ
功刀由紀子理事

「リケジョ」が語る男女共同参画とは！～視点が変わると景色も変わる～

大学教授への道を歩み始めたときから、多くの男女差別を感じてきた。現在は様々な分野でダイバーシティやインクルージョンなどの表現とともに『男女共同参画』が進められている。しかし、一向に前進しないのは根本に性差の不理解があるからだと考える。女性は男性より本当に劣っているのか？逆に女性と男性は全く同じ、同等なのか？「はて？」と疑問に思うことが大切である。男女差として、運動能力・体質などの身体的体力的な差は存在する。一方、認知機能・感情表現など脳機能・知的能力についても、ある程度の性差は認められている。しかし、これらの差異が単なる個人差ではなく、科学的根拠に基づいた性差として証明されていないにもかかわらず、女性は男性より劣っているとされてしまった。

性差は本来「差異・多様性」であって、優劣を表すものではなく、差別の根拠でもない。差異があるからこそ、これまでと違う結果、違う社会が生まれる。性差のおかげで多様性を生かした社会やライフスタイルの創造が可能となってくることを知ろう。

「土地改良の理事の10%を女性に！」という数値目標はあくまでもはじめの一步である。女性理事の参画により、何がどのように変化したか評価ができるようになってはじめて「Mission Possible！」となる。



きとうひろこ

鬼頭弘子理事：「ひたむきに歩んできた道 ～専業農家に嫁いで～」

縁あって旧八開村(現在の愛西市)の専業農家に嫁ぎ、夫と姑に教えてもらいながらショウガ栽培に励んできた。大変だけれど、夫と一緒に頑張ってきた。一時はショウガで十分採算がとれたが、ショウガの単価下落を機に平成2年水耕栽培に転向した。色々な野菜に挑戦した結果、最終的にはチマサンチュに1本化し現在に至っている。いつも夫の決断には感心させられる。そんな夫を信頼してこれまでやってきたので、姑の介護も覚悟をもって最後までやり切ることができた。後継者についてはあまり期待していない。これからも夫と二人で、笑顔を絶やさず励まし合いながら、あと10年くらいは頑張っていきたいと思っている。

土地改良については、男性中心の世界で女性の出番はないという印象だったが、水土里ネット愛知の理事となったからには、勉強しながら自分にできることを考えて職務を全うしていきたい。私の地域でも離農がすすみ、農業経営に苦慮している組合員のみなさまが大勢いるので、今後は農家負担を少しでも軽減できるよう働きかけていきたい。

また、昨今周辺でも空き家が増え、住民同士の交流も希薄になってきた。今後は誰もが安心して暮らせるように、気軽に集まれる場所を地域の中に作っていきたくて考えている。



◆◆ 令和6年10月28日(月)東海三県ブロック研修 ◆◆

愛知・岐阜・三重の三県合同で女性理事及び女性の会会員の視察研修を実施します！

多くのみなさまの参加をお待ちしています！

「あいち水土里ネット女性の会」事務局
水土里ネット愛知 総務部総務課